

※記載例を参照の上、ご記入ください。

(様式第3号) 企業・団体名（ アルプス中央信用金庫 ）

SDGs達成に向けた具体的な取組（要件2）【R5.11.30変更】

項目番号	カテゴリ	チェック項目	取組レベル	【非該当】の場合 選択入力	【予定】の場合 選択入力	具体的な取組 （県などの取得認証があれば、併せて記載） （【非該当】を選択した場合こちらには理由記載）	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目																
							1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																							
1	人権・労働	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している	基本 (必須)			就業規則に定めるほか、コンプライアンスマニュアルにも明記し、各種差別防止体制を整備しています。毎年、全職員からハラスメントチェックリストを用いた点検を実施しています。					5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						16.1 16.2 16.7	
2		【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している	基本 (必須)			就業規則に定めるほか、コンプライアンスマニュアルにも明記し、各種ハラスメント防止体制を整備しています。毎年、全職員からハラスメントチェックリストを用いた点検を実施しています。					5.1 5.2 5.5			8.5 8.8								16.1	
3		【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	基本 (必須)			毎月3日間の定時退庫日を定め、終業時間に帰宅しているほか、時間外労働許可申請による許可が無ければ時間外労働ができない態勢としており、過度な長時間労働の防止に取り組んでいます。								8.5 8.8									
4		【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している	基本 (必須)			現在外国人労働者の雇用はありませんが、ダイバーシティ経営が進展する中、差別、人権侵害がない体制整備をコンプラランス研修を通じて職員に浸透させています。				4.4				8.7 8.8		10.2 10.3							
5		【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	基本 (必須)			交通安全委員会を設け、通勤途上の事故、業務中の事故の防止に向けた啓蒙活動を実施するとともに、衛生委員会を設け、各部署の衛生委員を中心に職場の衛生管理を実施し、労働環境の整備に努めています。			3					8									
6		【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる	基本 (必須)			ストレスチェックを毎年実施し、職員のメンタルヘルス状況の確認を実施しています。			3														
7		【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる	基本 (必須)			女性が活躍できる職場環境整備を強化し、総合職への転換や女性渉外担当を登用しています。また、障害者採用も実施しているほか、高齢者採用についても就業規則の改定により積極的に進めています。					5.1 5.5			8.5		10.2 10.3							
8		【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	基本 (必須)			職場内OJTはもとより、各種研修へ職員を積極的に派遣しています。また、公的資格の取得を奨励援助し、職員の資質及び自己啓発意欲の向上を図り、積極的な人材育成に取り組んでいます。				4	5.5			8	9								
9		【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している	基本 (必須)			パートタイム労働法、労働契約法等の改正内容を踏まえて、同一労働同一賃金の原則に沿った対応を行っています。					5.5			8.5		10.2 10.3							
10		【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	チャレンジ (任意)			連続休暇制度(3日間)やアンバーサリー休暇の導入により、職員が健康で働き甲斐のある職場作りに努めています。			3					8									
11	環境	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、適切な処理に取り組んでいる	基本 (必須)			廃棄物は分類、分別を実施し、専門業者により適切に処理しています。											11.6	12		14.1			
12		【エネルギー・温室効果ガスの現状把握】 ・自社のエネルギー使用量、温室効果ガス排出量を把握している	基本 (必須)			本部及び全店でエネルギー使用量の削減に向けて使用量を把握し、削減に努めています。							7.3					13					
13		【省エネ・温暖化対策の計画・取組】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる	基本 (必須)			温室効果ガスの排出量を直接把握できていませんが、電力使用量や紙の使用量など代替値により管理し、排出の抑制を努めています。							7.2 7.3					12.4	13.3				
14		【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる	基本 (必須)			LED照明の導入に伴う設備の更新に当たっては、PCB等の有害化学物質の使用の有無を全数確認のうえ、適切な保管処分を行っています。			3.9			6.3					11.6	12.4					

目 番 号	テ ゴ リ	チェック項目	取組 レベル	【非該当】 の場合 選択入力	【予定】の 場合 選択入力	具体的な取組 （※などの取得証拠があれば、併せて記載） （【非該当】を選択した場合はこちらには理由記載）	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目																
							1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																							
15	環 境	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本 （必須）			全店環境に配慮した事業活動に取り組み、生態系に影響を及ぼさない配慮をしています。						6.6									15		
16		【3Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルに取り組んでいる	基本 （必須）			資源の再利用については、資源ごみについて、分別業者に回収を依頼して、リサイクルに取り組んでいます。											13		14.1				
17		【水の管理】 ・水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる	チャレンジ （任意）			使用量を把握し、削減に取り組んでいます。						6.4 6.6											
18		【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ （任意）						3.9			6	7					12	13.3	14	15		
19		【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ （任意）			環境活動はディスクロージャー誌へ開示しています。												12.6					
20		【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ （任意）										7.2						13				
21		【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ （任意）															12.2	13	14	15		
22	公 正 な 事 業 慣 行	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本 （必須）			当金庫は「信用」「真実」「親切」の3Sを常に意識しながら行動するコンプライアンス誓約を制定し、お客様の信頼に応えられるよう常に朝礼で唱和しています。コンプライアンスマニュアル、行動綱領を定め、金融機関職員として高い倫理観を持ち行動することの重要性を研修会等を開催し周知しています。															16 16.5		
23		【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本 （必須）			当金庫は「信用」「真実」「親切」の3Sを常に意識しながら行動するコンプライアンス誓約を制定し、お客様の信頼に応えられるよう常に朝礼で唱和しています。コンプライアンスマニュアル、行動綱領を定め、金融機関職員として高い倫理観を持ち行動することの重要性を研修会等を開催し周知しています。															16		
24		【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本 （必須）			知的財産に着目した事業性評価を通じて取引先企業の理解を深め、課題解決型提案営業を促進するため、特許庁より平成30年度中小企業知財金融促進事業伴走型支援機関に採択され、委託事業者によるコンサルティング、実地研修を受けました。この知見を金庫全体の事業性評価につなげています。							8.2 8.3	9									
25		【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本 （必須）			個人情報保護に関する各種規程を整備し、全職員へ周知を図っています。定期的に研修会を実施し、適正な個人情報の取り扱いを行っています。																16	
26		【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ （任意）																				16
27		【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ （任意）								5			8		10		12	13	14	15	16	17
28		【パートナーシップ構築宣言】（R5.9.5～追加） ・中小企業庁等が推進する「パートナーシップ構築宣言」を作成・公表している ■パートナーシップ構築宣言サイト：https://www.biz-partnership.jp/	基本 （必須）			「パートナーシップ構築宣言」を作成・公表している。			3					8	9	10						17	

目 番 号		チェック項目	取組 レベル	【非該当】 の場合 選択入力	【予定】の 場合 選択入力	具体的な取組 （県などの取得認証があれば、併せて記載） （【非該当】を選択した場合こちらには理由記載）	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目																	
							1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
29	製 品 ・ サ ー ビ ス	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本 （必須）			新商品・新業務の取扱時は、各種リスクの洗い出しと対応策を各部署へ確認し、新商品開発委員会で導入可否を協議する態勢を整備しています。			3.9									12.4						
30		【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本 （必須）			総務部コンプライアンス課をお客様からの苦情対応部署としているほか、各店からの苦情報告書を同課へ提出し、全部店で共有を図り、お客様満足度向上につなげる態勢を整備しています。								9										
31		【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ （任意）			カーボンオフセット通帳、証書を使用しています。また、エコカー等購入のお客様へはローンの金利優遇制度を導入しています。						6						12	13	14	15			
32		【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ （任意）			事業承継、相続等に関するセミナーを開催し、社会問題解決に資するサービスに取組んでいます。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
33	社 会 貢 献 ・ 地 域 貢 献	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本 （必須）			事業活動を通じて、地球環境の改善・資源の保全、環境汚染予防に寄与するため、従業員一人ひとりが地域環境の保全と継続的な向上を図ることを基本理念とした環境方針を定め、当金庫の事業が地域に与える影響を把握し適切に対応しています。				4					9		11	12		14	15		17	
34		【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ （任意）			各地区のお祭りなどの行事へ積極的に参加し、地域活性化に取組んでいます。毎年献血活動や天竜川にかかる34箇所の橋の清掃、天竜川水系環境ピクニック、森林里親整備事業へも参加しています。SDGs私募債の手数料から公共施設等への寄付、またフードドライブも実施しています。				4							11			14	15		17	
35		【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している	チャレンジ （任意）			三遠南信しんきんサミットに参画し、地域産業製品を静岡、愛知地域への販路拡大につながる支援をしています。								8	9		11	12	13					
36	組 織 体 制	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本 （必須）			朝礼で経営理念等を唱和しています。毎年事業計画説明会を実施し、職員への浸透を図っています。								8	9								17	
37		【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本 （必須）			コンプライアンスマニュアルを整備し、年度毎コンプライアンスプログラムを策定しています。法令等遵守の徹底に向けた研修等を実施する態勢を整備しています。																16		
38		【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本 （必須）			総務部を社会・環境に及ぼす影響に対応する主管部署として体制を整備しています。																16		
39		【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）	基本 （必須）			総代会、しんきん経営者の会、しんきん年金友の会などを通じて会員との対話を深めることで、お客様満足度の向上、当金庫のサービスの向上に努めています。																16	17	
40		【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ （任意）			リスク評価書を制定し、リスクの定義とリスクベースアプローチによるリスクマネジメントを実施しています。また、各種リスク別にリスク管理要領を整備し、リスク主管部署でリスクマネジメントを実施しています。																16		
41		【社会的責任】 ・CSR（Corporate Social Responsibility：企業の社会的責任）の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ （任意）			当金庫は、地域社会の発展に貢献する理想のもとに、地域社会の全企業、全生活者のために心から奉仕する基本方針と地域経済の基をなす全生活者や地域内企業とは使命共同体であり、地域経済の発展・繁栄なくして当金庫の繁栄もなしという基本理念のもとに業務に取り組んでいます。																16		
42		【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ （任意）			業務継続計画（BCP）を策定しているほか、毎年訓練を実施しています。また業務実態を踏まえた、業務継続計画の見直しも随時取組んでいく方針です。									9		11		13 13.1				16	
43		【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ （任意）			複数の専門企業や団体等と提携し、地元中小企業の事業承継問題に積極的に対応する体制を整備しています。								8	9								17	

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組		具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17

【記載留意事項】

- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されていることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取組む予定のものであっても、その取組を「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前の【予定】を選択入力してください。）
- ・【非該当】欄については、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合に選択入力し、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載するほか、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、できるだけ、その旨を併せて記載してください。
（※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、女性の活躍推進企業知事表彰、男女共同参画推進県民会議表彰、障がい者雇用優良事業所等表彰、信州豊かな環境づくり県民会議表彰、長野県技能評価認定制度、NAGANOものづくりエクセレンス認定、信州福祉事業所認証・評価制度、信州リサイクル製品認定制度、信州の環境にやさしい農産物認証制度、長野県原産地呼称管理制度、信州おもてなし大賞、えるぼし認定、循環型社会形成推進功労者表彰、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など）

- この「要件2」は、ISO26000（※1）、RBA（Responsible Business Alliance）（※2）行動規範等を参考に、非財務情報（SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項）について整理し作成
- 「SDGsとの関連性」については、各項目について、169のターゲットに直接的に当てはまる場合は黒字、間接的（結果として）に寄与する17ゴールが当てはまる場合は、赤字で番号を記載
- 企業が県へ申請する際には、チェック欄へのチェックとあわせ、「具体的な取組」へ取組内容を記載
 - ※1…組織の社会的責任に関する国際規格
 - ※2…労働環境、製造プロセスの環境負荷に対する責任を持っていることを確認するための規定